



2015 紀の国わかやま大会

第15回全国障害者スポーツ大会 躍動と歓喜、そして絆

バスケットボール 競技記録

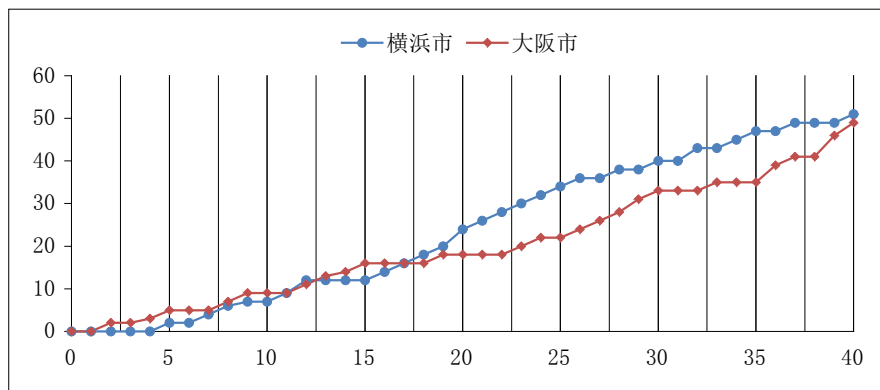
男子決勝戦

横浜市 51 49 大阪市

主審 那須 弘幸
副審 雑賀 弥一郎

7 - 9
17 - 9
16 - 15
11 - 16
-

No. 25A-10 日時: 2015年10月25日(日) 16:30 会場: 田辺スポーツパーク体育館



横浜市

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 高木 昂 (C)	11	0	5	1	4	6	6
5	* 高山 晃	12	0	6	0	1	9	0
6	長谷部 晃司	12	2	3	0	0	0	0
7	* 水野 耕介	2	0	1	0	3	3	3
8	代 淳太郎	0	0	0	0	1	0	0
9	* 渡邊 純平	2	0	1	0	0	3	0
10	津恵 祥平	8	0	4	0	4	9	6
11	* 守屋 拓真	4	0	2	0	4	10	2
12	長瀬 翔	0	0	0	0	0	0	0
13	鈴木 健志	0	0	0	0	1	0	0
14	小泉 智也	0	0	0	0	0	1	0
15	小澤 光介	0	0	0	0	0	0	0
コーチ 金山 泰作								
合計		51	2	22	1	18	41	17

大阪市

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 四方 一孝	4	1	0	1	0	5	1
5	池田 拓也	4	0	2	0	1	4	0
6	* 土井 俊英	9	0	4	1	1	12	2
7	* 青戸 浩章 (C)	14	0	7	0	2	6	2
8	* 高柳 竜佑	5	0	2	1	1	4	5
9	* 土井 裕行	11	0	5	1	4	19	3
10	山口 祥季	-	-	-	-	-	-	-
11	盛 涼太	-	-	-	-	-	-	-
12	松原 右起	-	-	-	-	-	-	-
13	生田 隼稀	-	-	-	-	-	-	-
14	田和 裕貴	-	-	-	-	-	-	-
15	笹本 琢真	2	0	1	0	0	3	0
コーチ 藤田 景一								
合計		49	1	21	4	9	53	13

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル R...リバウンド As...アシスト

戦評

2日間にわたる熱戦の最後を飾る決勝戦。横浜市はゾーン、大阪市はマンツーマンでスタート。横浜市は#4のドライブイン、大阪市は#6、#9のインサイドを起点に攻めるがお互い激しいディフェンスで中々得点を奪えない。大阪市#9が先制点を決め、連続得点で勢いづくが横浜市#4が決め返し流れに乗せない。横浜市#5が連続得点すれば大阪市#7が2Pを決め、お互い一歩も譲らず7-9で1ピリオド終了。2ピリオド、横浜市#10の2P、#6の3P、大阪市は#6が連続でバスケットカウントを奪い点差が広がらない。ここで大阪市のインサイドの要#9が3ファウルでベンチに下がり、流れが傾く。横浜市#6、#4が連続で得点し24-18で前半を終える。後半開始早々、横浜市が速い展開で得点を重ねる。たまたま大阪市がタイムアウトを取り立て直そうとする。ここで横浜市#4が4つ目のファウルをしてしまいベンチに下がってしまう。大阪は2回目のタイムアウトを取り、その後#8、#9らの得点で点差を縮めていく。ここで大阪市がゾーンディフェンスで激しく攻めるが横浜市も粘り、40-33で4ピリオドへ。4ピリオド、横浜市#6が3Pをきめれば大阪市#9がバスケットカウントで返し一進一退の攻防が続く。中々点差が詰まらないなか、大阪市#7が相手の不意を突く好ディフェンスで4点差まで詰める。横浜市#10が冷静に得点し勝負あったかに思われたが大阪市#4が起死回生の3Pで2点差となる。しかし最後は横浜市が落ち着いて運び、51-49でゲームセット。決勝戦にふさわしい最高のゲームをした両チームに賛辞を送りたい。

記載者 唐門 祥人 (所属) 和歌山県バスケットボール協会